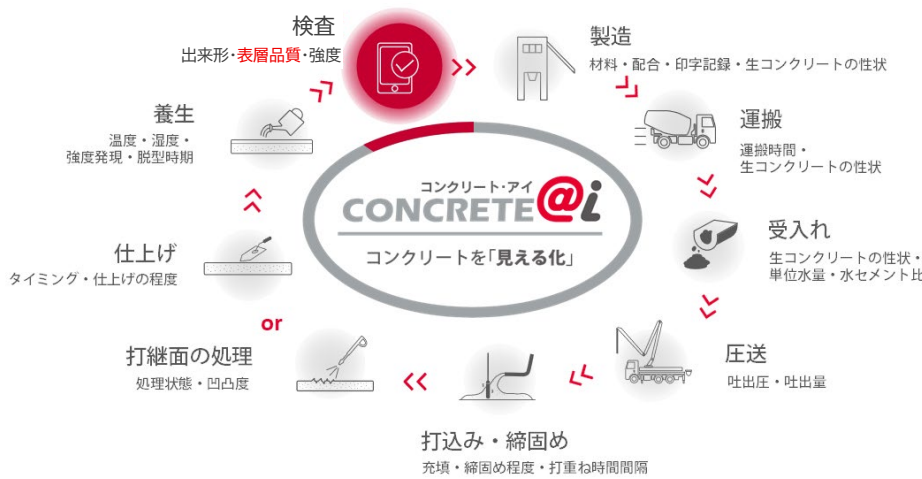


コンクリートの品質確保・向上システム 「CONCRETE@i®(コンクリート・アイ)」が C-Xross 建設技術展 2023 関東において「最優秀賞」を受賞

技術研究所にて開発したコンクリート構造物の品質を確保・向上するためのシステム「CONCRETE@i」が、日刊建設工業新聞社主催「C-Xross 建設技術展 2023 関東」(2023 年 11 月 15~16 日開催)において「最優秀賞」を受賞しました。

「CONCRETE@i」は、生コンクリートの現場受入れ時の性状、コンクリート打継面の処理状況、打設後の表層の品質など、各段階における「コンクリートの状態」をリアルタイムで「見える化・データ化」して管理をし、データに基づいた分析をすることで、コンクリート品質の改善活動(PDCA サイクル)に反映するシステムです。



コンクリート・アイ 概念図



コンクリートの表層を撮影している様子

今回の受賞は、会場来場者とオンライン参加者による投票で選ばれた上位 14 技術を有識者らで構成する審査会が厳正に評価。鹿島の「CONCRETE@i」は、構造物のベースであるコンクリートの品質確保、生産性向上に寄与するプラットフォームの構築として、長年地道に取り組んだ技術開発のたまものである、として、最優秀賞に選ばれたものです。

当社は、よりよいコンクリート構造物の構築を実現するために、「CONCRETE@i」をさらに発展させ、全国の現場へ広く展開していきます。

◆参考 プレスリリース

[AIでコンクリート構造物の表層品質を評価するアプリを開発](#) (2022 年 9 月 13 日)

[コンクリート構造物の表層品質評価手法の現場適用](#) (2014 年 1 月 30 日)

[コンクリート構造物の表層品質評価手法の開発と品質向上への取組み](#) (2013 年 4 月 23 日)